

# 糖尿病についての全国意識調査 2009

主催：NPO法人EBH推進協議会  
協力：社団法人日本糖尿病協会  
フェニックスケア・サービスフォーラム  
京都大学

## あなたのために、日本の糖尿病患者のこれからのために、 糖尿病意識調査にご協力ください。

糖尿病は、現在、1,800万人以上の日本人が患者もしくは患者である疑いのある国民病です。にもかかわらず、正しい治療を受けている人は250万人弱と、全体のわずか一割強に過ぎず、それ以外の方々の実態については正確には把握できない状況にあります。

私たちNPO法人EBH推進協議会は、社団法人日本糖尿病協会と協力<sup>\*</sup>し、こうした糖尿病の実態を正しく把握して、糖尿病治療の向上と糖尿病の予防・啓発に生かすことを目的に、この調査を実施します。

調査は、主に糖尿病の可能性のある方々を対象に実施し、EBH推進協議会が、京都大学の協力の元に、個人が特定できないかたちで分析し、分析結果については広く日本中に公開します。

また、私たちは、本調査の分析結果を生かし、糖尿病に関わる最新情報の提供や予防・啓発のための相談などを行う「糖尿病予防推進ネットワーク」（仮称）を、今後、積極的に進めていく所存です。

あなたや、あなたのご家族のこれからのために、ぜひこの調査および予防・啓発活動にご協力ください。

NPO法人EBH推進協議会 理事長・西村周三

※当調査は、日本糖尿病協会が企画している医療調査と並行して実施されます。EBH推進協議会と日本糖尿病協会は互いに分析結果を共有し、中立的立場から検討いたします。日本糖尿病協会（理事長・清野裕）は、糖尿病に関する知識の普及啓発などを理念に掲げ、病患者、医師・コメディカルなど現在約10万人の会員を擁している公益法人団体です。

## はじめに、次の質問にお答えください。

この質問は、あなたが今回の調査の対象となる方かどうかを確認するためのものです。

**Q1**：あなたは、次の1か2にあてはまりますか。

1. これまで健診等で血糖値が高いと指摘されたことがある。
  2. 糖尿病または「糖尿病の気（け）がある」と言われ通院している。
- } 次のQ2へお進みください。

「どちらもあてはまらない」または「分からない」方は、今回の調査の対象者ではありませんでした。どうもありがとうございました。もし、お時間があれば最後のページをご覧ください。

**Q2**：あなたは、いま1型糖尿病の診断を受けて治療中ですか。

1. はい ⇒ 質問はここで終了です。

あなたは今回の調査対象者ではありませんでした。どうもありがとうございました。もし、お時間があれば最後のページをご覧ください。

2. いいえ又はわからない → このまま次ページに進み、質問にお答えください。➡

本調査への同意については、最終ページを必ずご確認ください。

最後までもれなく答えていただいた方には、謝礼として図書券（500円）を進呈いたします。

パソコンやケータイからも、質問に答えていただけます。

調査サイト URL = <https://www.ebh.or.jp/dm2009/> (パソコン・ケータイ共通)

ケータイは、右のQRコードからもアクセスできます。



※QRコードの読み取りは、携帯電話のバーコードリーダー機能等をご利用ください。



ここから本調査に入ります。

問1 糖尿病について、正しいと思う項目を選んでください。(あてはまるものすべて)

1. 血糖値が高くなる病気である	5. 太っていなければ、糖尿病の心配はない
2. 薬で治せるので食事や運動には注意しなくてよい	6. 血のつながった家族に糖尿病の人がいると、自分も糖尿病になりやすい
3. 治療しないとほかの病気の引き金になる	7. インスリン治療を始めると、一生やめられない
4. 症状がなければ医療機関に行かなくてよい	

問2 糖尿病に関する言葉で、聞いたことがある項目を選んでください。(あてはまるものすべて)

1. BMI (ボディ・マス・インデックス)	8. 尿糖
2. 空腹時血糖	9. 低血糖
3. ブドウ糖負荷試験	10. 高血糖
4. 随時血糖	11. 糖尿病合併症
5. HbA <sub>1c</sub> (ヘモグロビン・エー・ワン・シー)	12. 糖尿病網膜症
6. グリコヘモグロビン	13. 糖尿病腎症
7. グリコアルブミン	14. 糖尿病神経障害

問3 糖尿病に関する情報を自分で探しますか。

1. はい 2. いいえ→次は4ページの「問5」へお進みください

問4 どこから糖尿病に関する情報を得ますか。(あてはまるものすべて)

1. テレビ・ラジオ	9. 友人・知人
2. 新聞	10. 他の糖尿病患者・患者会
3. インターネット	11. 糖尿病の勉強会・教室
4. 一般向けの本・雑誌	12. 糖尿病協会誌『さかえ』
5. 医療者向けの本・雑誌	13. 薬局
6. 主治医	14. その他 ( )
7. 主治医以外の医療関係者(看護師、薬剤師、保健師、管理栄養士など)	
8. 家族	

問5 糖尿病に関して、次の情報源をどの程度信じていますか。それぞれについて、あてはまる数字に○を付けてください。ご経験のない場合は「わからない」を選んでください。

5-1. テレビ・ラジオ

1	2	3	4	5	6
大いに信じている	ある程度信じている	どちらともいえない	あまり信じていない	全く信じていない	わからない

5-2. 新聞

1	2	3	4	5	6

5-3. インターネット

1	2	3	4	5	6

5-4. 一般向けの本・雑誌

1	2	3	4	5	6

5-5. 医療者向けの本・雑誌

1	2	3	4	5	6

5-6. 主治医

1	2	3	4	5	6

5-7. 主治医以外の医療関係者（看護師、薬剤師、保健師、管理栄養士など）

1	2	3	4	5	6

5-8. 家族

1	2	3	4	5	6

5-9. 友人・知人

1	2	3	4	5	6

5-10. 他の糖尿病患者・患者会

1	2	3	4	5	6

5-11. 糖尿病の勉強会・教室

1	2	3	4	5	6

5-12. 糖尿病協会誌『さかえ』

1	2	3	4	5	6

5-13. 薬局

1	2	3	4	5	6

問6 糖尿病について、あなたが必要だと思う情報は何か。（あてはまるものすべて）

1. 糖尿病とはどんな病気なのか	8. 糖尿病の薬とその副作用
2. 糖尿病の合併症には何かがあるか	9. 日常生活に関すること
3. 糖尿病の専門医療機関はどこか	10. 検査数値の読み方
4. 糖尿病について相談できる窓口はどこか	11. 専門用語についての説明
5. 患者会などの同じ病気を持つ人の会	12. 糖尿病に関する福祉サービスの内容
6. 食事に関すること	13. その他（ ）
7. 運動に関すること	



エ どう行動しましたか

1. できるだけ早く受診した
2. 時間ができた時に受診した
3. 受診しようと思ったが、忘れていた
4. 受診しようとは思わなかった

オ その他 ( \_\_\_\_\_ )

問 10 血糖値が高いと指摘されたり、治療を勧められてから、どのような状況ですか。

1. 現在通院中で、通院期間は3か月未満である
2. 現在通院中で、通院期間は3か月以上になる
3. 1, 2回医療機関へ行ったが、その後行っていない
4. 一時期通院していたが、しばらく行っていない
5. 医療機関へ行ったことはない→次は 11 ページの 問 24 へお進みください

問 11 医療機関ではどのような診断でしたか。

1. 「糖尿病」と言われた
2. 「境界型糖尿病」「糖尿病予備軍」「糖尿病の気がある」「糖尿病になりかけている」「血糖値が高い」「血糖値が高めである」などと言われた
3. わからない／覚えていない

問 12 それはいつ頃ですか。

1. 1年以内	2. 1年～5年	3. 5年～10年
4. 10年～15年	5. 15年以上	6. わからない

問 13 それは何科を第一に掲げている医療機関でしたか。

1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 産婦人科
5. わからない		6. その他 ( _____ )	

問 14 医療機関では、その後の通院についてどのような指示がありましたか。

1. 自分で生活習慣に注意して、継続通院は不要と言われた	
2. 継続して通院するように言われた	4. わからない
3. 他の医療機関を紹介された	5. その他 ( _____ )

問 15 HbA<sub>1c</sub> (ヘモグロビンエーワンシー) の数値はいくつですか。(記憶にある最も新しい数値)

1. \_\_\_\_\_ %
2. わからない

問 16 以下の診断を受けたことはありますか。(あてはまるものすべて)

1. 糖尿病神経障害	6. 足の動脈硬化 <small>（下肢閉塞性動脈硬化症）</small>
2. 糖尿病腎症	7. 合併症なし
3. 糖尿病網膜症	8. わからない
4. 狭心症、心筋梗塞 <small>（心筋梗塞）</small>	9. その他（ ）
5. 脳卒中 <small>（脳出血、脳梗塞）</small>	

問 17 通院を続ける上で、妨げになると思われることは何ですか。(あてはまるものすべて)

1. 時間がない	9. 専門的に指導してくれる人がいない
2. わずらわしい	10. 経済的負担が大きい
3. 待ち時間が長い	11. 担当医あるいは他の医療スタッフとの相性が悪い
4. 家族の協力が得られない	12. 一度、通院が途切れた時に次に受診しづらくなる
5. 周囲の人の理解が得られない	13. 転居した時に、次の医療機関が見つからない
6. 通院を続ける必要について知らない	14. 主治医の交代が多い
7. 調子が良く、症状がない	15. 特にない
8. 通院を続けても効果が実感できない	16. その他（ ）

問 18 これまでに受けた指導や治療内容について伺います。

アー 1 検査結果の見方について、説明がありましたか。

1. あった      2. なかった      3. 忘れた



2・3に回答した方は「イー 1」にお進みください



アー 2 アー 1 で「あつた」と答えた方にお聞きします。説明内容を覚えていますか。

1. 覚えている      2. 一部覚えている      3. 覚えていない

イー 1 食事療法（食事の量やバランスの注意）について、説明がありましたか。

1. あつた      2. なかつた      3. 忘れた



2・3に回答した方は「イー 3」にお進みください



イー 2 イー 1 で「あつた」と答えた方にお聞きします。説明内容を覚えていますか。

1. 覚えている      2. 一部覚えている      3. 覚えていない

イー 3 食事療法をしていますか。

1	2	3	4	5	6
6 か月以上 続けている	始めて 6 か月 以内	すぐに始めよ うと思う	始めるか 迷っている	始めるつもり はない	指示されてい ない



エー 3 今までに糖尿病の薬を飲んだことがありますか。その時の状況について教えてください。

1. 指示された通りに飲んでいる
2. 指示されたがその通りには飲んでいない
3. 指示されていないので飲んでいない



1・2に回答した方→「エー 4」へ  
お進みください



3に回答した方→「エー 5」へ  
お進みください

エー 4 薬を飲む上で妨げになると思われることは何ですか。(あてはまるものすべて)

1. 時間がない	8. 薬物療法の効果が実感できない
2. わずらわしい	9. 専門的に指導してくれる人がいない
3. 1日に薬を飲む回数が多い	10. 経済的負担が大きい
4. 家族の協力が得られない	11. 忘れる
5. 周囲の人の理解が得られない	12. 特にない
6. 副作用がある	13. その他 ( )
7. 調子が良く、症状がない	

エー 5 今までインスリンの注射をしたことがありますか。その時の状況について教えてください。

1. 指示されている通りに行っている
2. 指示されたがその通りにはしていない
3. 指示されていないのでしていない



1・2に回答した方

3に回答した方→「問 19」へお進みください



エー 6 インスリン注射を行う上で、妨げになると思われることは何ですか。(あてはまるものすべて)

1. 時間がない	11. インスリン注射は怖い
2. わずらわしい	12. インスリン注射は痛い
3. 1日に注射をする回数が多い	13. インスリン注射により活動範囲が狭まる
4. 家族の協力が得られない	14. 人前で注射を打つことは恥ずかしい
5. 周囲の人の理解が得られない	15. インスリン注射を使うのが難しい
6. 副作用がある	16. 他人に知られるのが嫌だ
7. 調子が良く、症状がない	17. 一生注射を打つのが嫌だ
8. 薬物療法の効果が実感できない	18. 忘れる
9. 専門的に指導してくれる人がいない	19. 特にない
10. 経済的負担が大きい	20. その他 ( )

問 19 糖尿病の飲み薬やインスリンの副作用について、説明を受けたことがありますか。

1. ある
2. ない
3. 忘れた



問 24・25 は、6 ページの問10「血糖値が高いと指摘されたり、治療を勧められてから、どのような状況ですか。」  
に対して、「5. 医療機関へ行ったことはない」と回答された方だけ、お答えください



問 24 最初に医療機関へ行くように勧められたのは、いつ頃ですか。

1. 1年以内	2. 1年～5年	3. 5年～10年
4. 10年～15年	5. 15年以上	6. わからない

問 25 血糖値について、これから医療機関で診察を受ける予定を伺います。

1. これからすぐに診察を受けるつもりである
2. 診察を受けようと考えているが、まだ迷っている
3. 診察を受けるつもりはない

ここで質問は終了です。  
お疲れさまでした。  
12ページ（うら表紙）へ進み  
<調査の同意について>を必ずお読みください。

# 質問に回答いただき、ありがとうございました。

## < 調査の同意について >

すべての質問に答えてこの質問票を回収させていただいた方で、データ確認用IDによって結果データの確認のとれた方は、以下の同意書にご同意いただいたものとして、**謝礼として500円の図書券を進呈いたします。**

なお、謝礼の送付用に、住所・氏名を記入していただく送付シートを別紙で用意しました。このシートは、ご本人に記入していただき、そのまま送付用封筒に貼付するものです。このシートは送付以外の用途には一切利用することはありません。

## < 同意書 >

私は、今回の調査にあたって、自らが調査の主たる対象者であることを理解し、今回の私の健診のデータのうち血糖値およびHbA<sub>1c</sub>の数値の両方またはどちらかを、NPO法人EBH推進協議会が健診機関に問い合わせ、その問い合わせ結果を調査の回答の一部と照合して統計的に解析することに同意します。

また、謝礼送付先として、NPO法人EBH推進協議会に対して私の住所・氏名を開示することに同意します。さらに、私が転記したデータ確認用IDが間違っていた場合に、前記の住所氏名に対して、NPO法人EBH推進協議会が再確認の依頼書を送付してくることに同意します。

以上について、私が、この質問票をEBH推進協議会に返送するか、各健診機関に提出することで同意したとされることを了承します。

## < 分析結果の公開等について >

科学的な根拠に基づく健康増進の確立を目指すNPO法人EBH推進協議会では、この調査の趣旨説明や分析結果を、以下の協議会公式サイト上で順次公開する予定です。

ご希望の方には分析結果の公開時にご連絡を差し上げますので、ぜひ下記のURLからご登録ください。

また、当協議会では、今後、この調査分析をベースに、「糖尿病予防推進ネットワーク」（仮称）の活動として、糖尿病に関わるシンポジウムの実施や最新情報の提供、糖尿病についての質問や相談のやりとりなど、各種の予防・啓発活動を進めていく予定です。

この活動についても、公式サイトやメールニュースなどでお伝えしますので、ご興味のある方はぜひ下記URLからご登録ください。どなたでも、自由に登録できます。

**「糖尿病予防推進ネットワーク」（仮称）への事前登録はこちら**

**<http://ebh.or.jp/dm-net/>**

## < お問い合わせ先 >

本調査についてのお問い合わせは以下へお願いします。

NPO法人EBH推進協議会・糖尿病調査事務局

電話：075-213-3066（平日10:00~17:00） 電子メール：info@ebh.or.jp